



かごしま 市民のひろば

2010年(平成22年) 第516号

人とみどりが
輝くまち
かごしま



市旗

市の人口(推計)
平成22年4月1日現在(前月比)

人口総数	604,959人 (△681)
男	280,666人 (△406)
女	324,293人 (△275)
世帯数	264,988世帯 (181)



アフリカの草原ゾーン



マントヒヒ・バーバリーシープ展示場



アシカ・ペリカンプール



カバの「龍馬くん」

今、平川動物公園がおもしろい!

「動物にも人にもやさしい 南国鹿児島らしい特色ある動物公園」を目指し、リニューアルを進めている平川動物公園。第一弾として、「アフリカの草原ゾーン」「アシカ・ペリカンプール」「マントヒヒ・バーバリーシープ展示場」がオープンし、家族連れなどでにぎわっています。またリニューアルオープンに合わせて、仲間入りしたカバの「龍馬くん」は、そのかわいさですっかり子どもたちの人気者です。
ますます面白くなる平川動物公園にどうぞご期待ください。

■編集と発行
鹿児島市広報課
〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号
TEL.099-224-1111(市役所代表)
TEL.099-216-1133(広報課直通)
FAX.099-216-1134
Eメール
kouhou5@city.kagoshima.lg.jp

市民のひろばは点字版・音声テープ版も発行しています
配布を希望する人は広報課へ

■ホームページ(携帯版同じ)
<http://www.city.kagoshima.lg.jp>

バーコードリーダー付きの携帯電話で、右の二次元コードを読み取るとアクセスできます



■配布に関するお問い合わせ
南日本リビング新聞社
TEL.099-239-8124

【主な内容】

特集

広がる交流、深まる友情

鹿児島市・ナポリ市姉妹都市盟約50周年

- 市政総合
 - ・すこやか子育て交流館愛称募集
 - ・5月は消費者月間
 - ・進めています 電子市役所
- イベント・講座……………5~7
 - ・よりみちクルーズ船運行開始
 - ・市民文化ホール自主文化事業に小・中学生を無料招待
 - ・平川動物公園花しょうぶまつり
- 暮らしのガイド……………10・11
 - ・国民年金学生納付特例申請
 - ・高齢者宅の給水装置を無料点検
 - ・人権擁護委員に相談を
- 健康・福祉
 - ・倒産・解雇などによる退職者の国保税の軽減など
 - ・5月12日は民生委員・児童委員の日
 - ・食育教室
- すこやか鹿児島っ子……………14・15
 - ・児童扶養手当
 - ・子育てや家庭問題などの相談窓口
 - ・子育て知っ得情報

市民とともに



鹿児島市長
高橋 博幸

森 博幸

(大切なものは保存しておきましょう)

■地域コミュニティづくりは町内会から
現在、市内には800を超える町内会があり、防犯・防災、環境美化、青少年の健全育成や高齢者の生きがいづくりなど、地域のさまざまな課題に取り組んでいただいています。しかしながら、近年、住民の地域へのふるさと意識や連帯感の希薄化が心配されており、町内会への加入率は低下傾向にあります。こうしたことから、本市では町内会への加入促進と活動を各面から支援してきているところであり、地域の皆さんが協力し合って主体的に地域社会づくりを行う「地域力」の再生が強く望まれています。
本市では、本年度、将来における「コミュニティの活性化」に向け、「コミュニティビジョン(指針)」を策定してまいります。
今後、さらに少子高齢化が進む中で、町内会を中心に、近所でお互いが助け合ってきた良き習慣を表す「向こう三軒両隣」という言葉を実感できるような、安心して心豊かに暮らせる地域コミュニティづくりが進められることを願っています。

■春高バレー 女子高の快進撃に思う
全国高校バレーボール選抜優勝大会春高バレーで、見事3位入賞を果たした市立鹿児島女子高校の選手たちが、市役所を訪ねてくれました。同校は、一戦一戦全員バレーで勝ち上がり、準々決勝では東京都代表の八王子実践高校をストリートで破り、準決勝では優勝校の大阪府代表、東九州龍谷高校に善戦しました。
準々決勝当日、私も大会会場を訪ねて、試合を控えた選手一人一人を激励しました。彼女たちは全国屈指の強豪校を相手に一歩も譲らず、見事に期待にこたえてくれました。私も全力を尽くしてボールを追う選手たちの姿に大きな感動を覚えるとともに、改めてスポーツのすばらしさを認識しました。来月には、サッカーワールドカップ南アフリカ大会が開幕します。本市出身の遠藤保仁選手の豪快なシュートが全国に大歓声を沸き起こすことを願っています。
スポーツを通して、身震いするくらいの熱い感動を多くの市民の皆さんと共有したいと思えます。



鹿児島女子高校の選手たちと